



富士城11号橋（静岡県）

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第97期上半期（2025年4月1日から2025年9月30日）の概況と決算についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

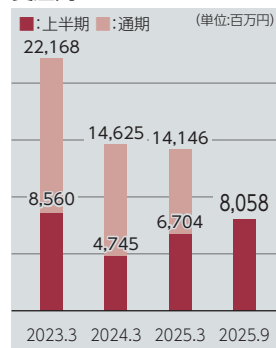
2025年11月



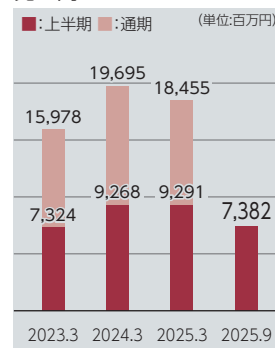
代表取締役社長 中村 達郎

財務ハイライト

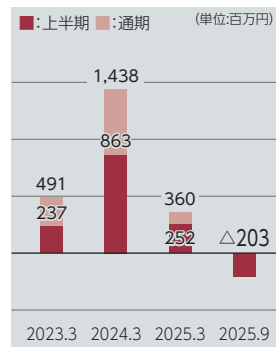
受注高



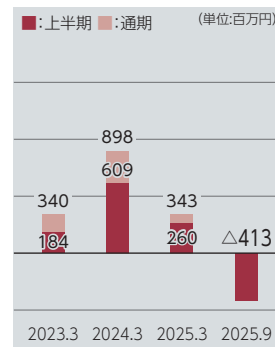
売上高



経常利益または経常損失



純利益または純損失



第97期 中間 株主通信

2025年4月1日から2025年9月30日まで

 高田機工株式会社

証券コード: 5923

当上半期の事業概況

当上半期におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、外需の減速や物価上昇の影響を受けて足踏みする状況となりました。

当業界におきましては、橋梁事業・鉄構事業ともに低調に推移した前々事業年度以降、需要に回復が見られず、厳しい受注環境が継続しています。特に新設鋼橋の発注量は前事業年度から更に減少しており、受注競争は更に熾烈なものとなりました。鉄構事業では首都圏での大型再開発案件、関西地区のIR関連事業等の潜在需要があるものの、建設コストの高騰や人手不足から、一部大型案件に計画中止や延期の動きもあり、先行き不透明感はぬぐえない状況が続きました。

このような厳しい状況のもとで当社は、当事業年度も受注の確保が最重要課題として取り組み、限られた経営資源を最大限に活かす営業活動を展開いたしました。橋梁事業では、複数の大規模工事を受注することができ、厳しい受注環境の下で一定の成果を上げることができました。鉄構事業では目標案件の受注予定時期が年度末となったことで、受注高は低調なまま推移いたしました。

損益面では、前々事業年度以降の受注量の減少に加えて、手持ち工事の製作時期延期や客先都合による契約案件の取り消し等もあり、操業度が想定を下回り、固定費負担の増大が利益を圧迫する結果となりました。

受注高	80億58百万円 前年同期比 20.2%増	↑
	橋梁事業 71億20百万円 前年同期比37.3%増	
	鉄構事業 9億37百万円 前年同期比38.3%減	
売上高	73億82百万円 前年同期比 20.5%減	↓
	橋梁事業 55億71百万円 前年同期比14.9%減	
	鉄構事業 18億10百万円 前年同期比34.0%減	
経常損失	2億3百万円 前年同期は2億52百万円の経常利益	↓
純損失	4億13百万円 前年同期は2億60百万円の純利益	↓

橋梁事業

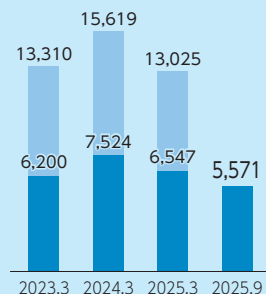
主な売上工事

沖縄総合事務局・那覇空港高架橋、中部地方整備局・蓼原高架橋、中国地方整備局・北条JCTランプ橋、静岡県・富士城11号橋、近畿地方整備局・矢倉川高架橋

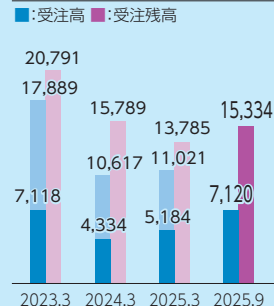
主な受注工事

近畿地方整備局・七間場高架橋・陀仏川橋、九州地方整備局・球磨大橋A1-P3、秋田県・アクセス道路1号橋、奈良県・深瀬2号橋

売上高(単位:百万円)



受注高・受注残高(単位:百万円)



鉄構事業

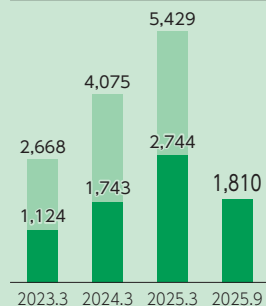
主な売上工事

大成建設(株)・Walkプロジェクト・NK-G3ビル建替、鹿島建設(株)・モノレール浜松町駅、青木あすなる建設(株)・木更津(5)格納庫、前田建設工業(株)・東立川(4)試験場

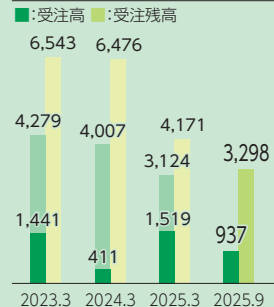
主な受注工事

紺野建設(株)・海白大湊(6)倉庫、大成建設(株)・上板橋駅南口駅前東地区

売上高(単位:百万円)



受注高・受注残高(単位:百万円)



会社概要

(2025年9月30日現在)

社名	高田機工株式会社
創業	1922年11月
設立	1932年3月1日
資本金	51億7,871万円
代表者	代表取締役社長 中村 達郎
事業内容	▶道路橋、鉄道橋など鋼橋の設計・製作・架設 ▶橋梁保全 ▶ビル建築、学校体育館など鉄骨の設計・製作・架設 ▶鋼橋上部工の床版、舗装工事、標識、防護柵などの設置工事
本社	〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階) 電話(06)6649-5100(代)
東京本社	〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2丁目2番1号(住友不動産人形町ビル) 電話(03)3662-3581(代)
和歌山工場	〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4700(代)
営業所	仙台・群馬・静岡・名古屋・滋賀・和歌山・広島・福岡・沖縄

株式の状況

(2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	19,680,000株
発行済株式の総数	6,712,758株
株主数	4,701名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	340	5.88
神吉利郎	300	5.19
株式会社奥村組	266	4.60
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	243	4.19
内藤征吾	200	3.45
株式会社紀陽銀行	175	3.03
株式会社三井住友銀行	150	2.60
伊藤忠丸紅住商テクノスチール株式会社	150	2.59
東海鋼材工業株式会社	146	2.53
興亜株式会社	123	2.13

(注)1.当社は、自己株式を922,106株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2.持株比率は、発行済株式の総数より自己株式(922,106株)を控除して計算して表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告(https://www.takadakiko.com/) ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載
上場金融商品取引所	東京証券取引所 スタンダード市場

単元未満株式の買取・買増について

単元未満(100株未満)の株式につきましては、買取または買増を請求いただくことができます。そのお手続きを希望される場合は、株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。
※特別口座に株式が記録されている場合は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主優待制度について

当社では、株主の皆様への利益還元のひとつとして、当社株式300株以上を保有されている株主様へ以下のとおり、QUOカードを贈呈する株主優待制度を導入しております。

保有株式数	優待内容
300株以上1,000株未満	QUOカード 2,000円分
1,000株以上	QUOカード 5,000円分

参照URL:<https://www.takadakiko.com/ir/benefit.html>

